

令和7年度 授業評価 1学期 結果 (3学年)

目次

実施教科・科目と質問項目について	3
必修科目	4
論理国語	4
体育.....	5
英語コミュニケーションⅢ	6
論理・表現Ⅱ	7
選択科目	8
文学国語	8
古典探究	9
国語表現	10
物理.....	11
生物.....	12
化学.....	13
地理探究	14
歴史総合・日本史探究	15

歴史総合・世界史探究	16
政治経済	17
数学ⅢC	18
数学ⅡC	19
数学Ⅰ	20
幼児教育音楽	21
生活の書	22
フードデザイン	23
英語コミュニケーションⅡ	24

実施教科・科目と質問項目について

○実施教科・科目 全教科・科目

○質問項目 指定されている全校共通項目に加え、今後の授業力向上に向け本校独自の質問項目を設定する。

・全校共通項目

以下の項目について、「4かなり当てはまる、3ほぼ当てはまる、2あまり当てはまらない、1ほとんど当てはまらない」の4段階評価をする。

設問1 毎時間の授業や単元(内容のまとめり)のはじめに学習のねらいを示したり、毎時間の授業や単元の学習のあとに学習したことを振り返ったりする機会がある。

設問2 単元(内容のまとめり)の学習の中で、他者の考えを知り、自らの考えを広げ深める機会がある。

設問3 単元(内容のまとめり)の学習の中で、課題について自分の考えをまとめたり、解決方法について考える場面がある。

設問4 授業の中で身に付いたことや、できるようになったことを実感することができた。

設問5 他者の考えを知ることにより、新たな考え方を知るなど、自らの考えを広げ深めることができた。

設問6 授業で得た知識をもとに、自分の考えをまとめたり、課題の解決方法を考えたりすることができた。

設問7 授業で学んだことをそれまでに学んだことと関連付けて理解することができた。

・本校独自項目

全校共通項目同様の4段階評価をし、生徒の学習への取り組み状況についての質問内容である。

設問8 授業の中で、自身の疑問点が取り上げられた。

設問9 授業の中で、自身の疑問点が掘り下げられた。

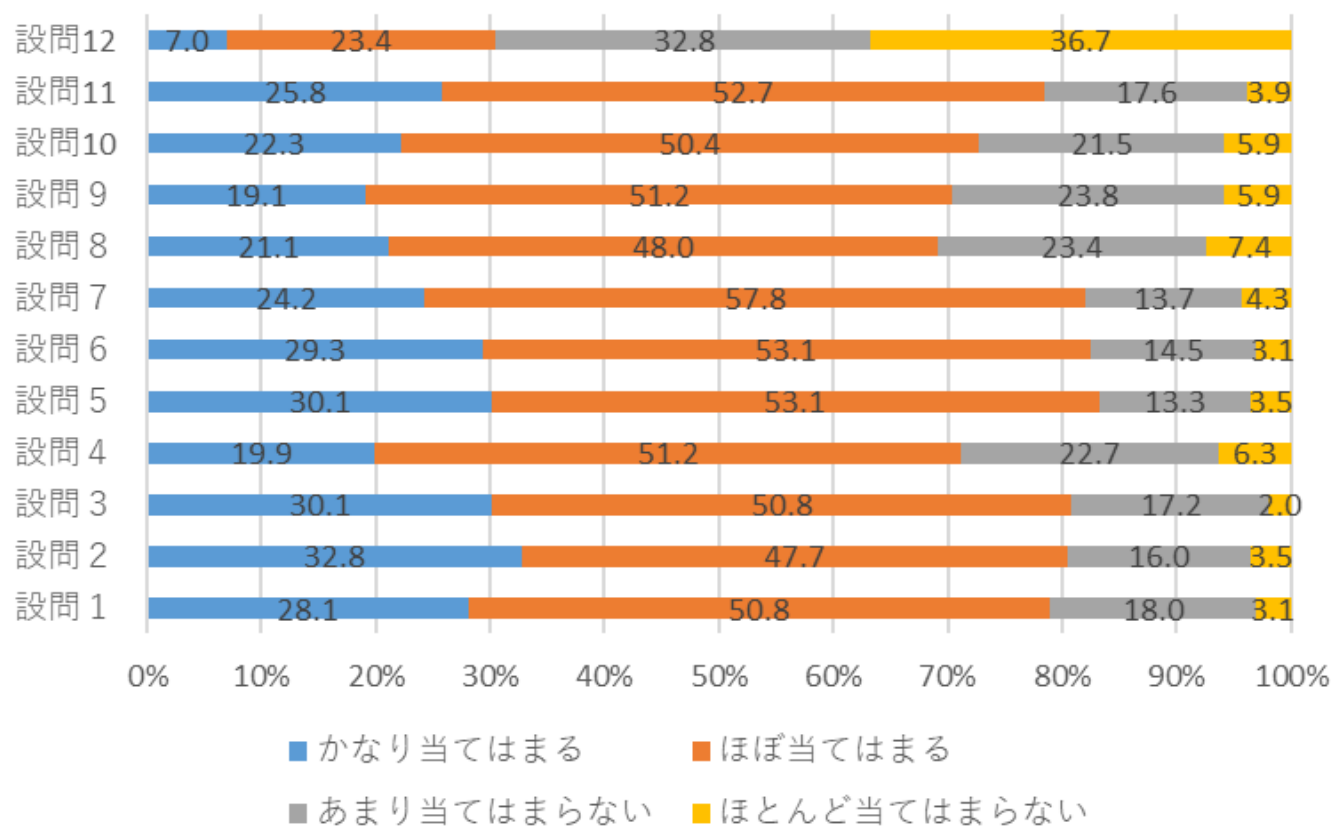
設問10 先生とのやり取りを通じて、自身の考えがまとまった。

設問11 自身の考えを深める手法について学ぶことができた。

設問12 自身の端末(chromebook 等)を授業で利用している。

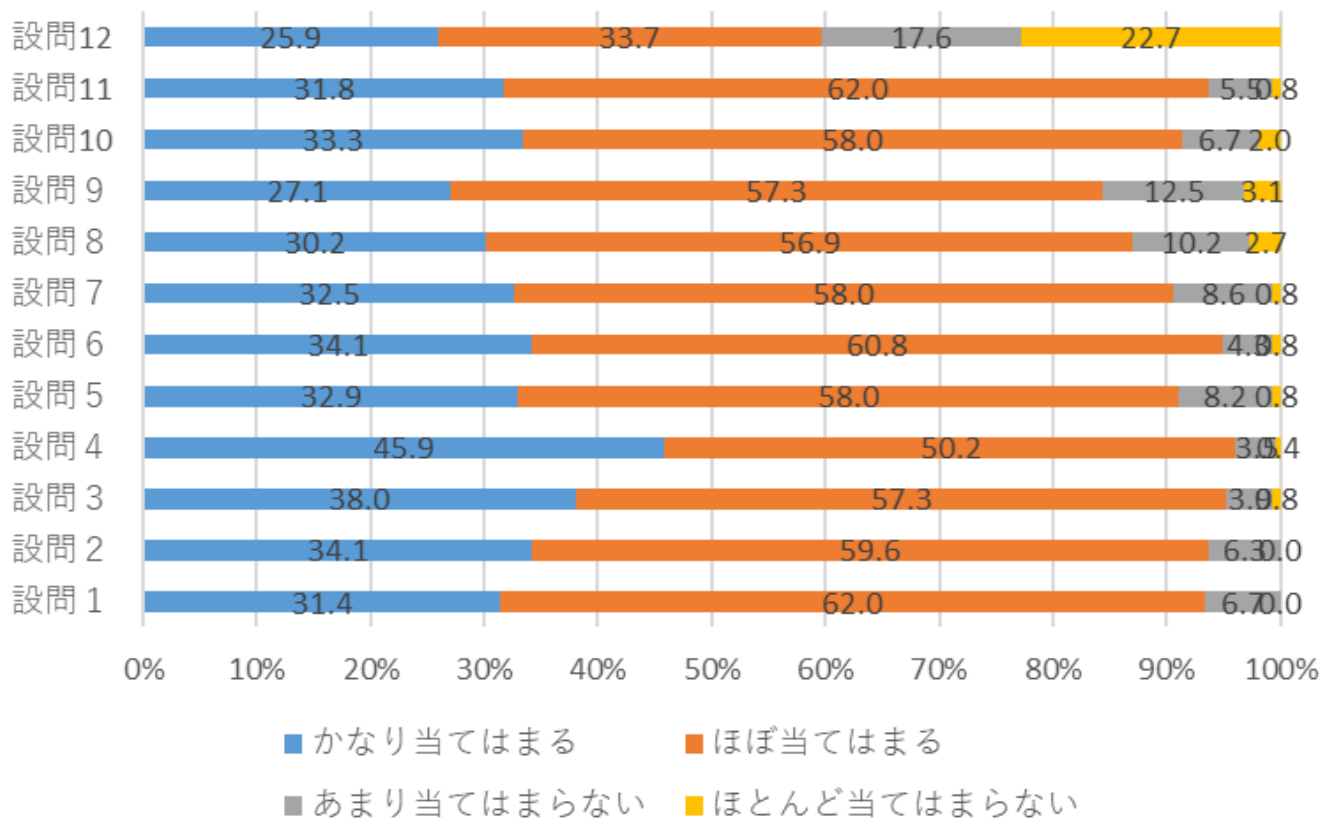
設問13 自由記述(任意)

論理国語（3年） 合計



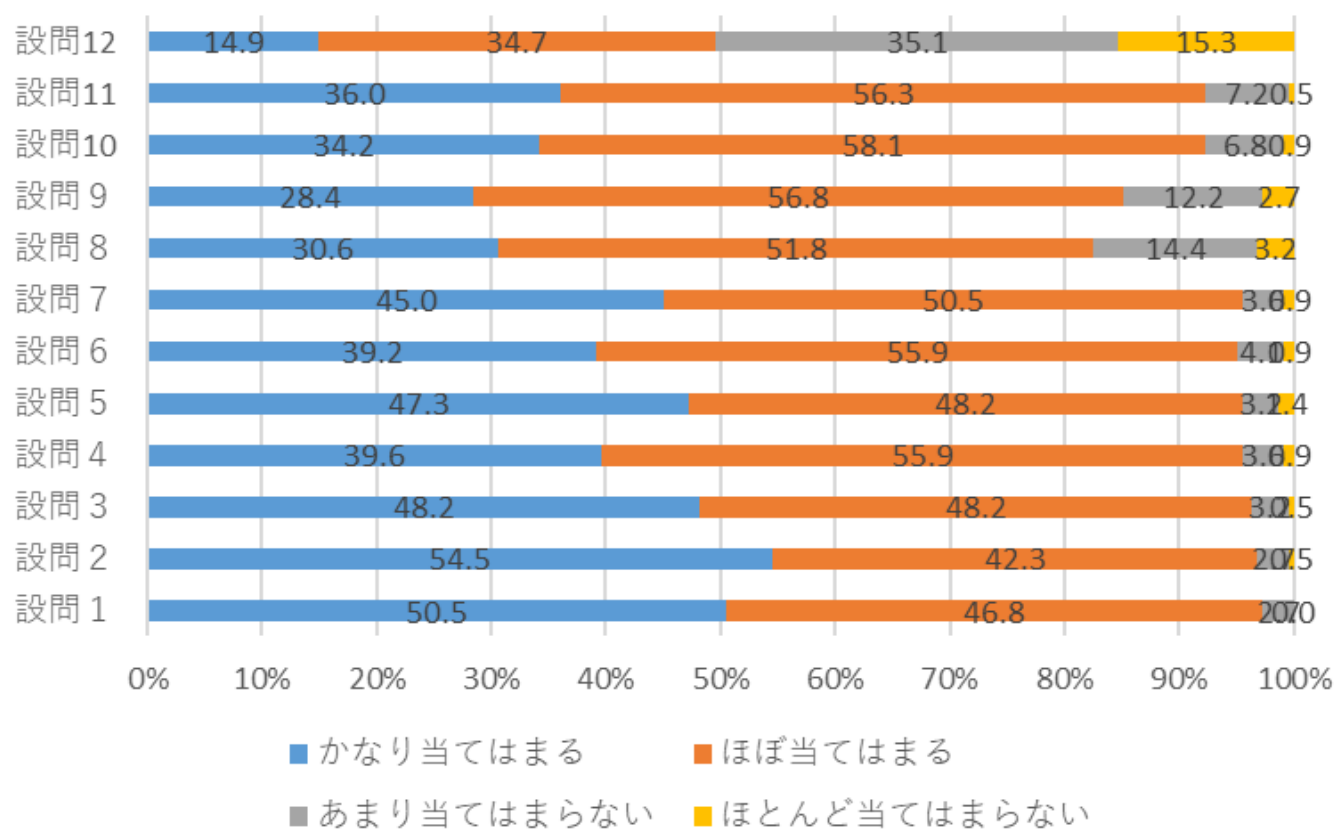
体育

体育（3年） 複数（体育でのみ選択）

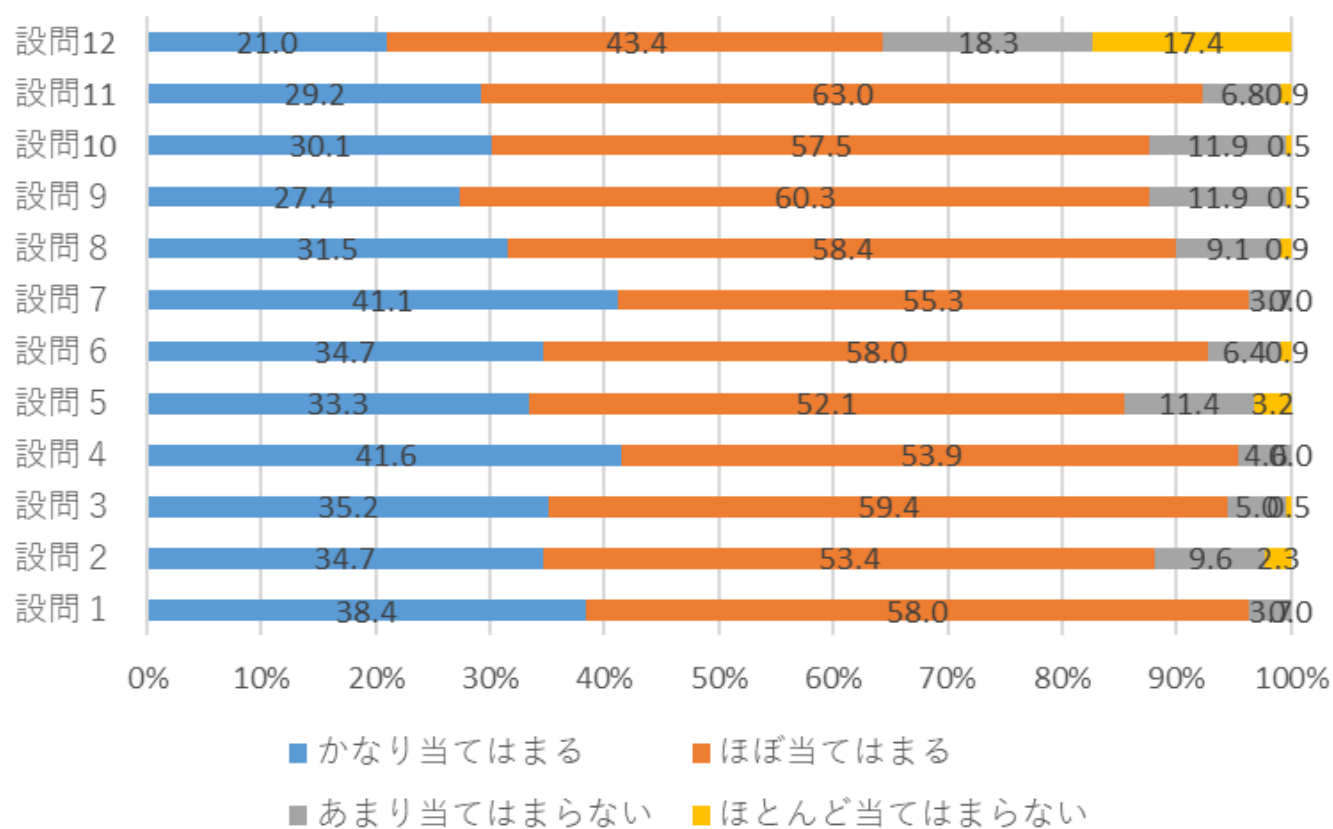


英語コミュニケーションⅢ

英語コミュニケーションⅢ 合計

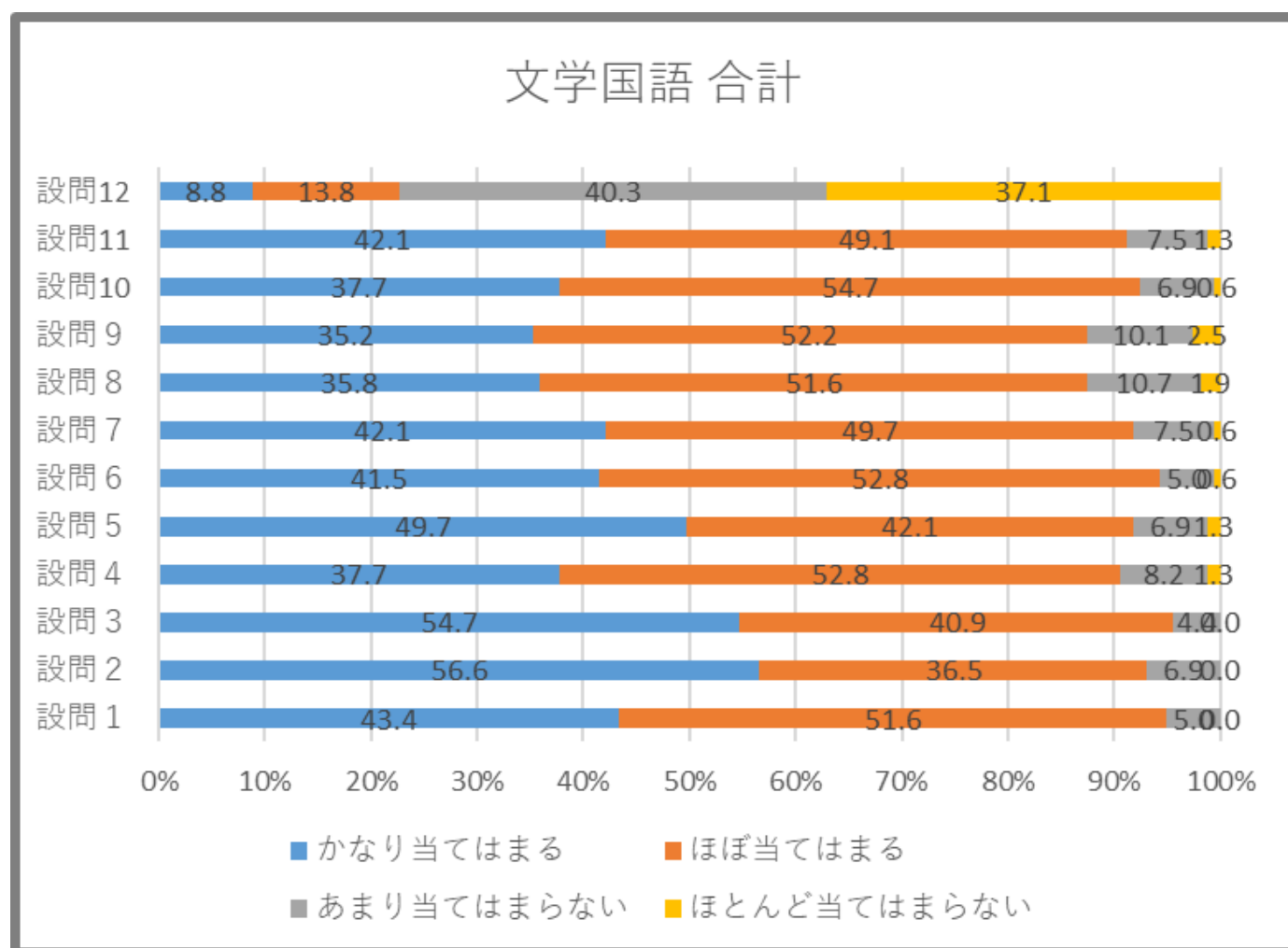


論理・表現Ⅱ（3年）合計



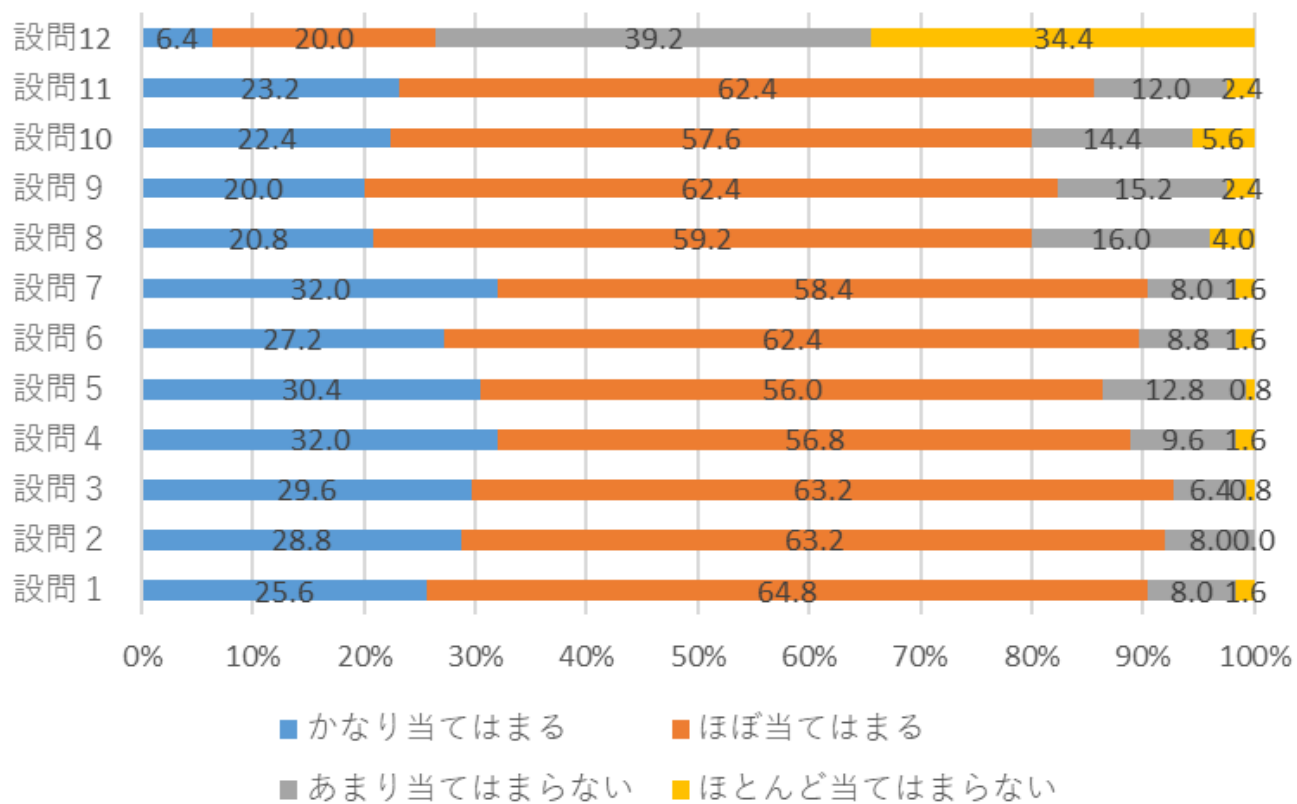
選択科目

文学国語

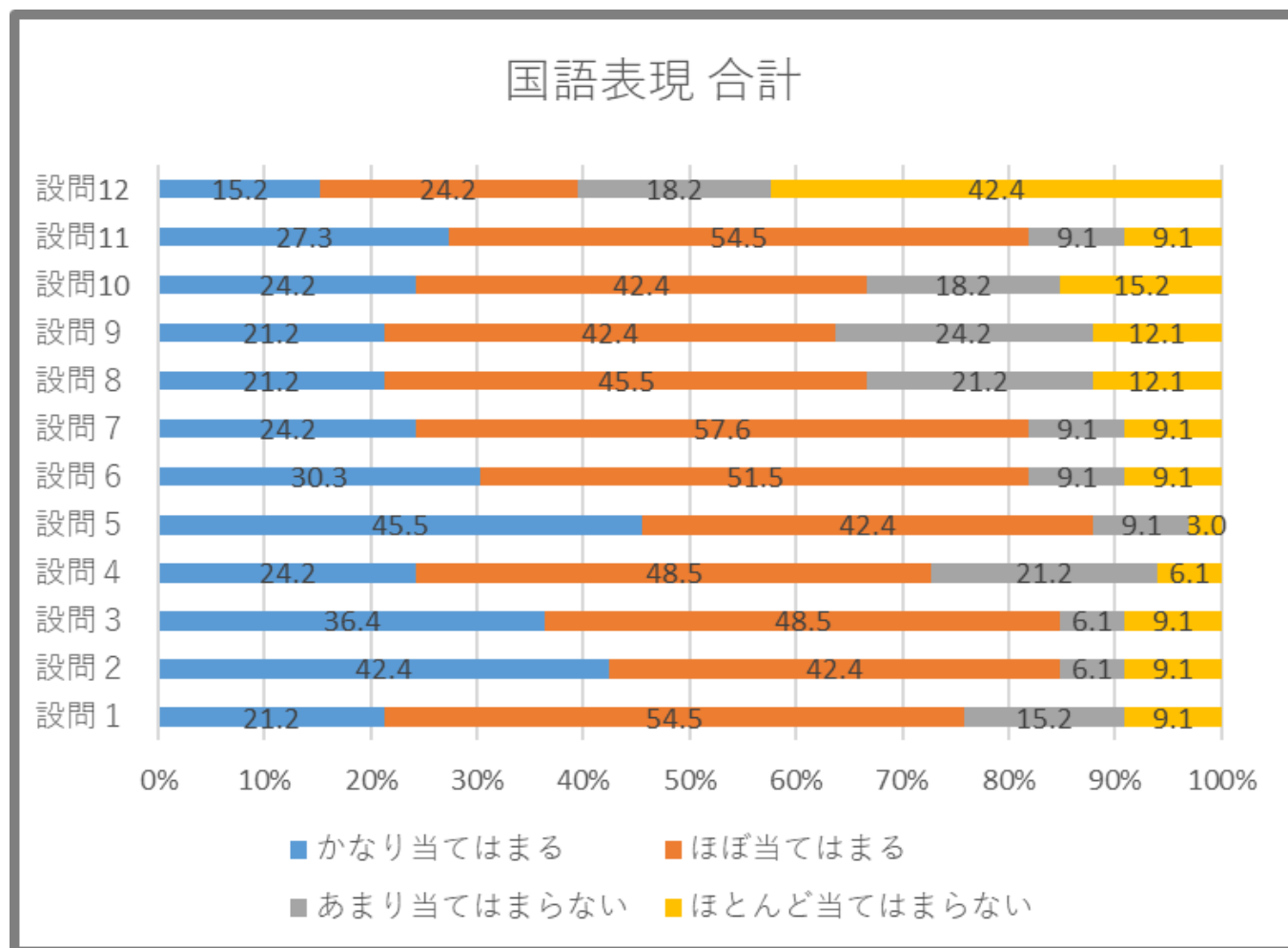


古典探究

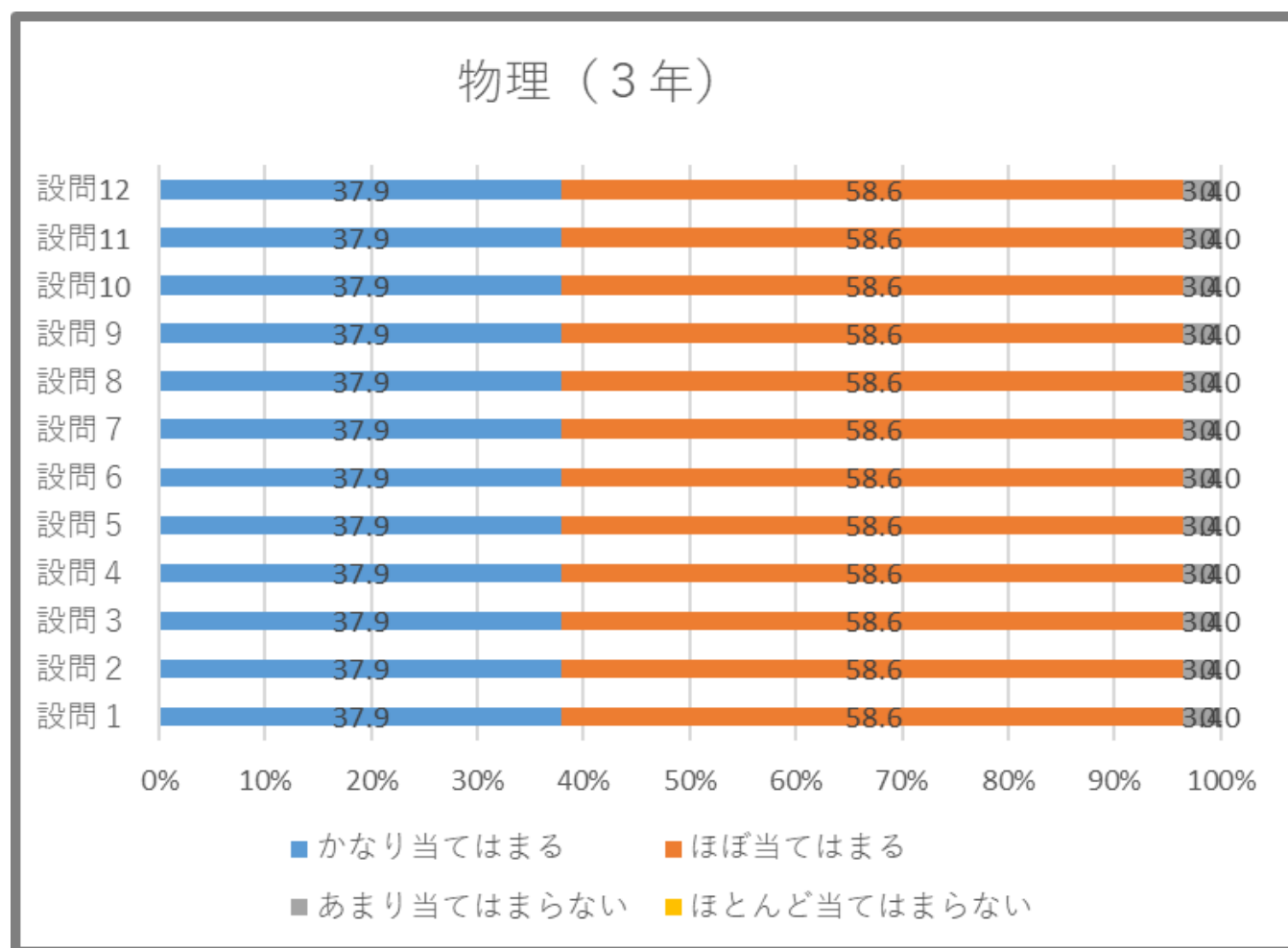
古典探究（3年）合計



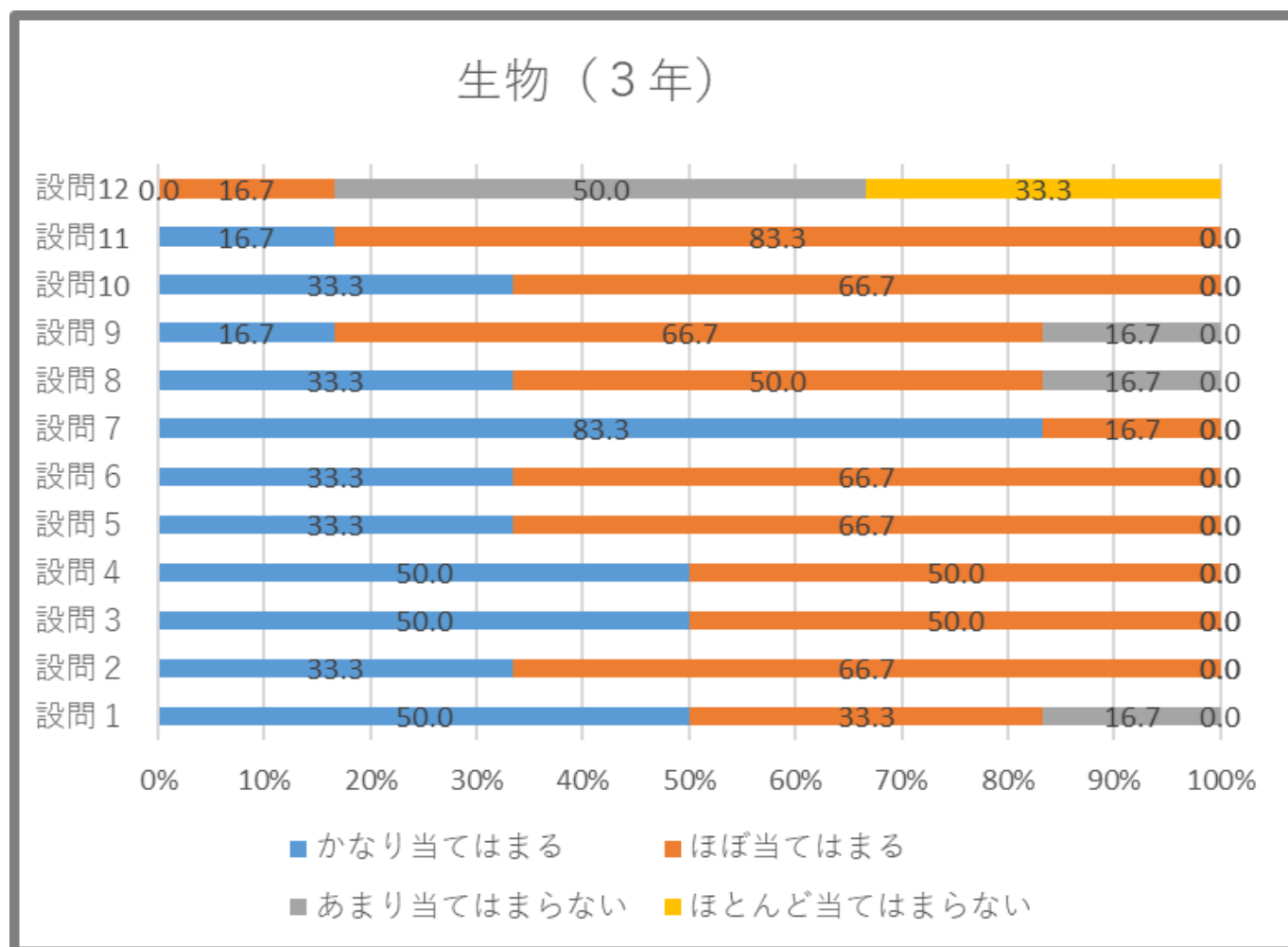
国語表現



物理

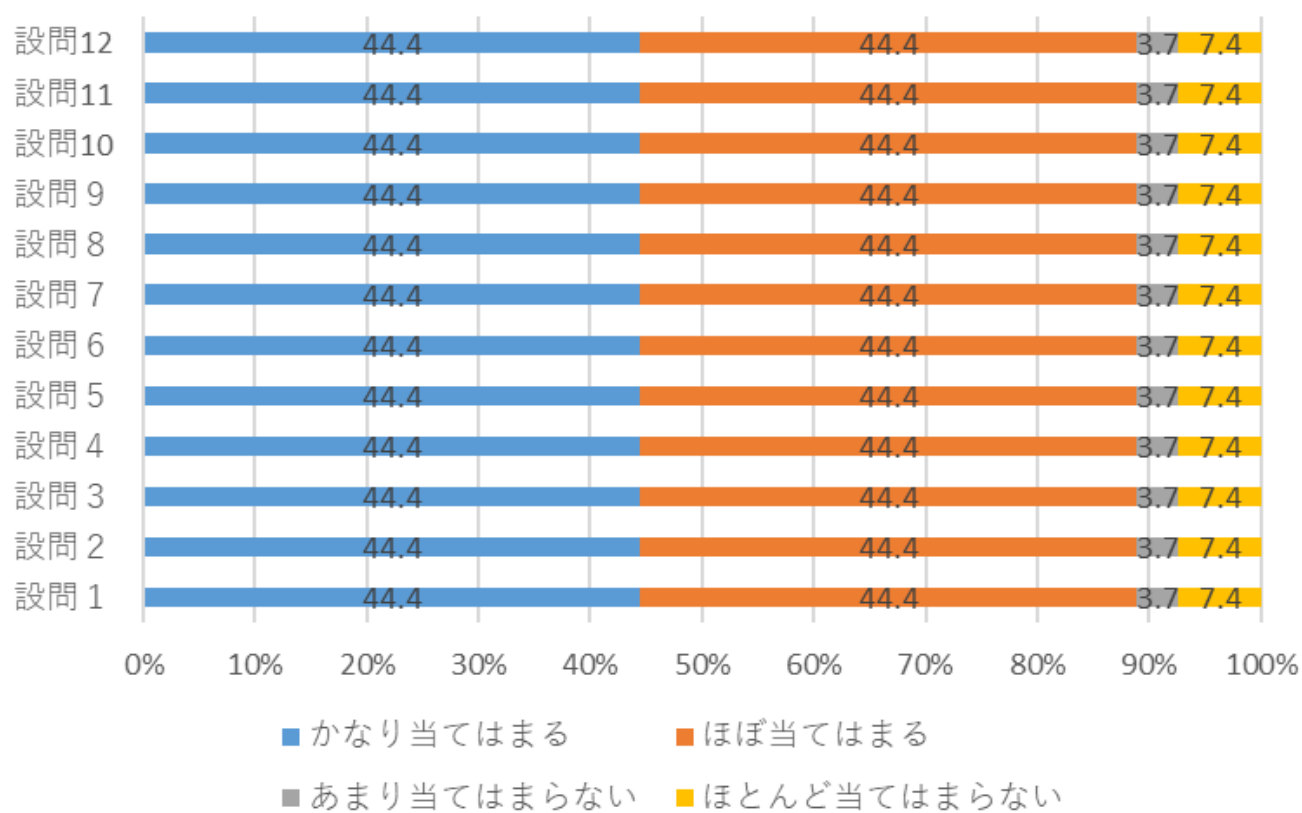


生物

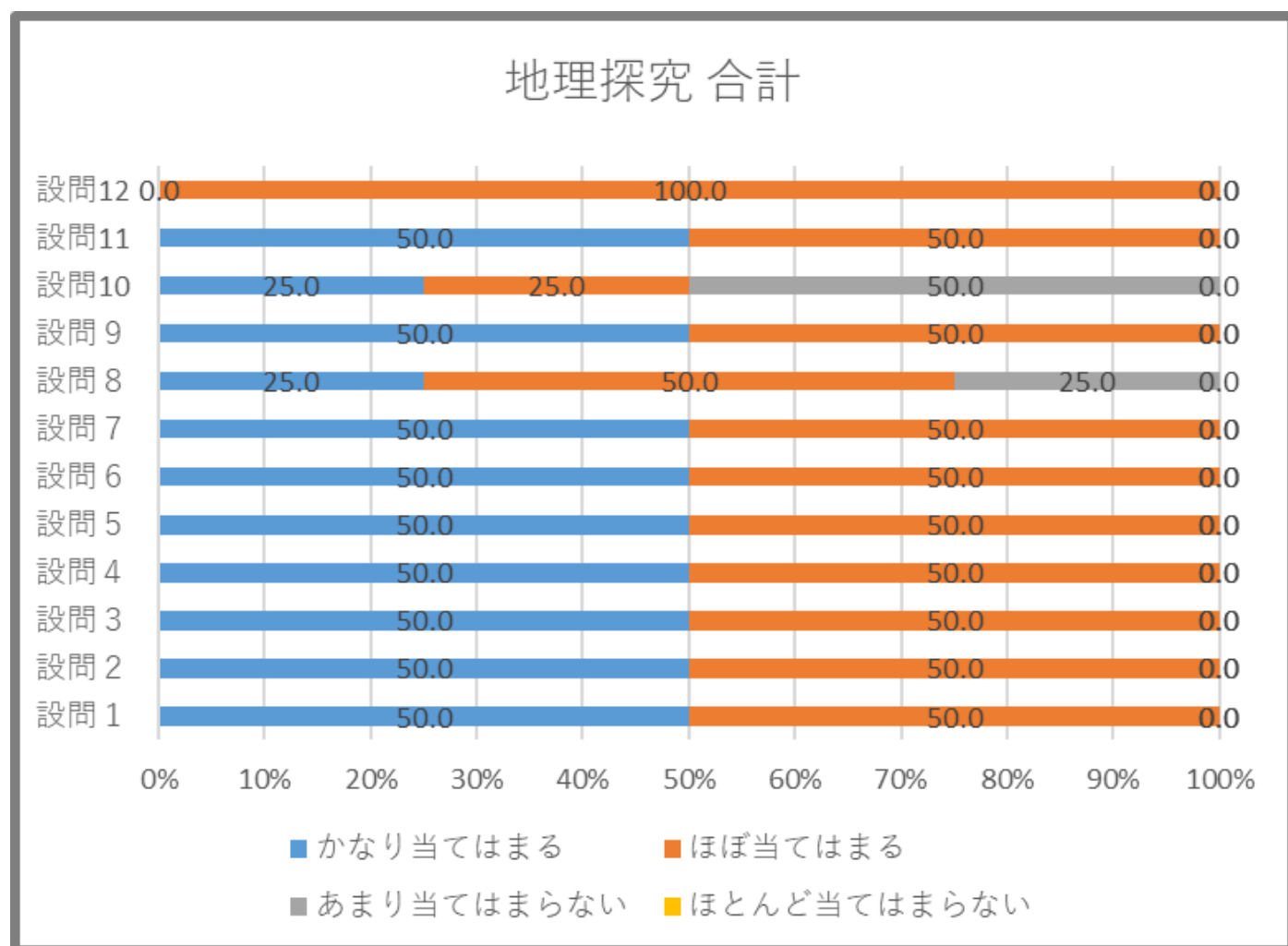


化学

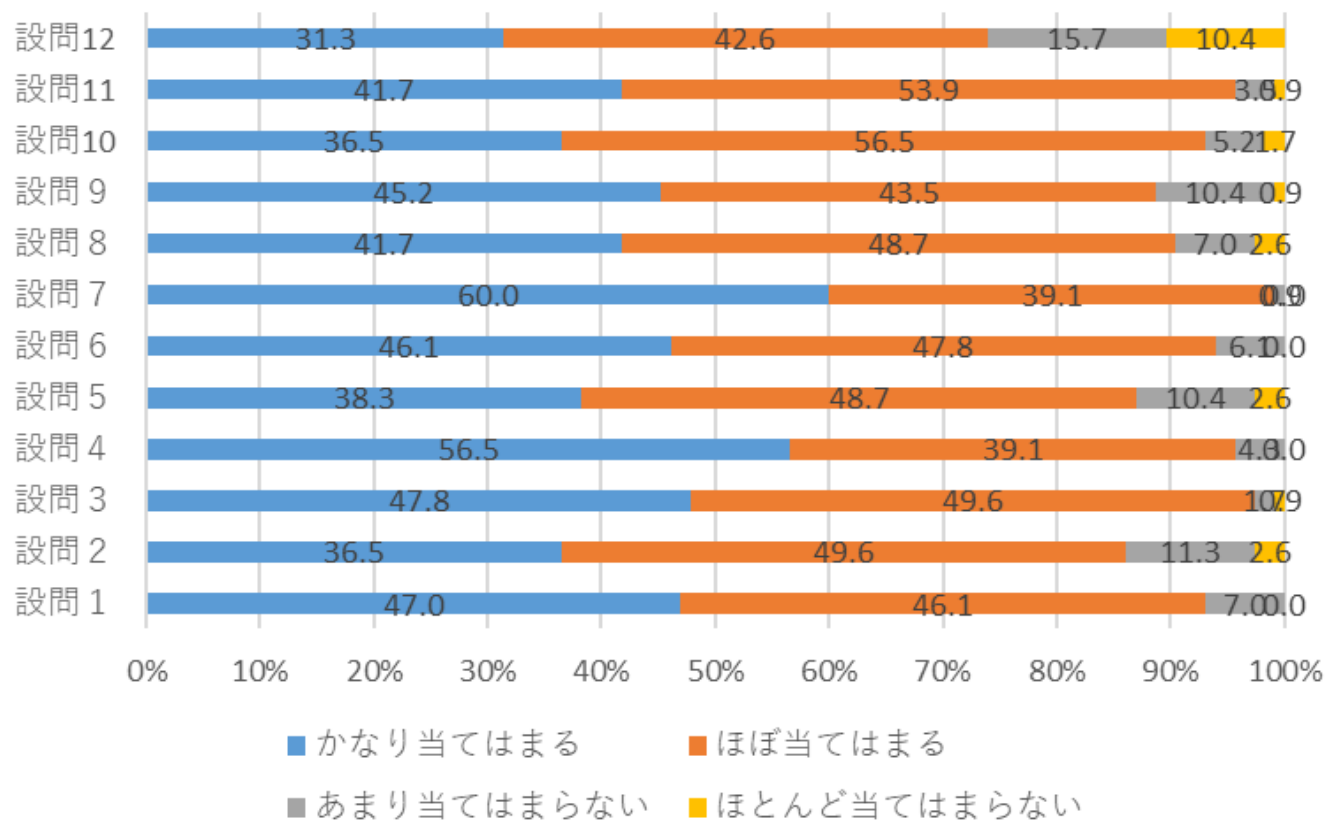
化学（3年）



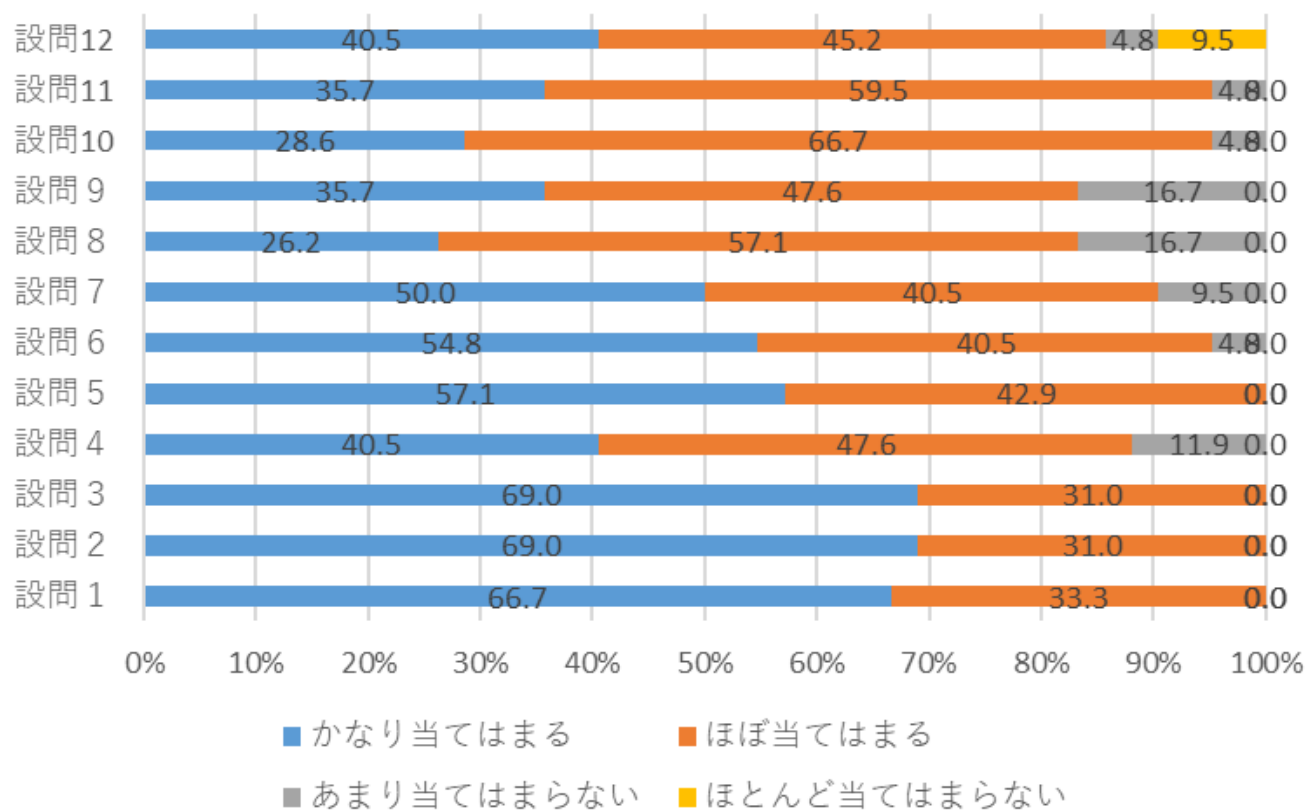
地理探究

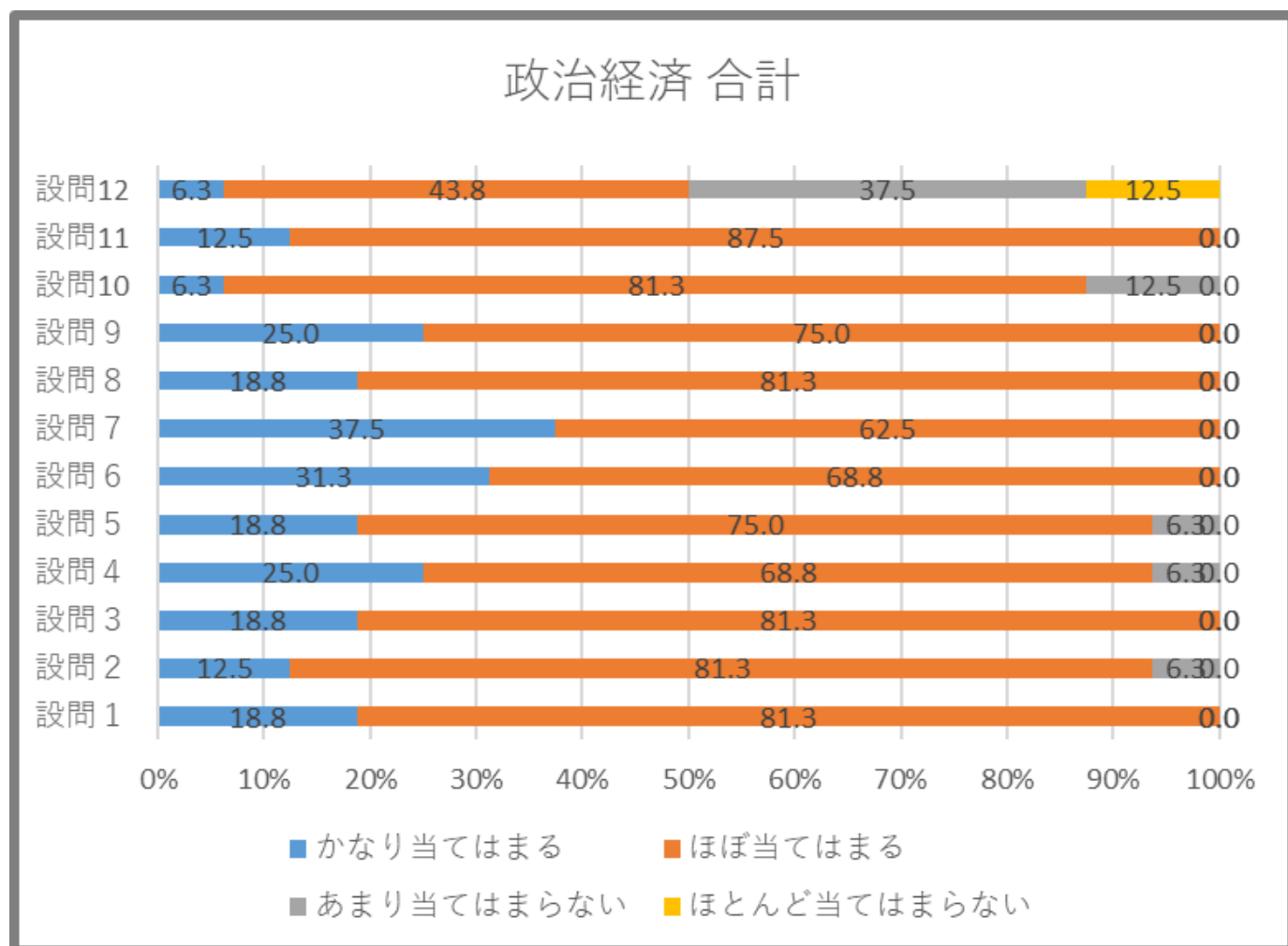


日本史探究（3年） 合計

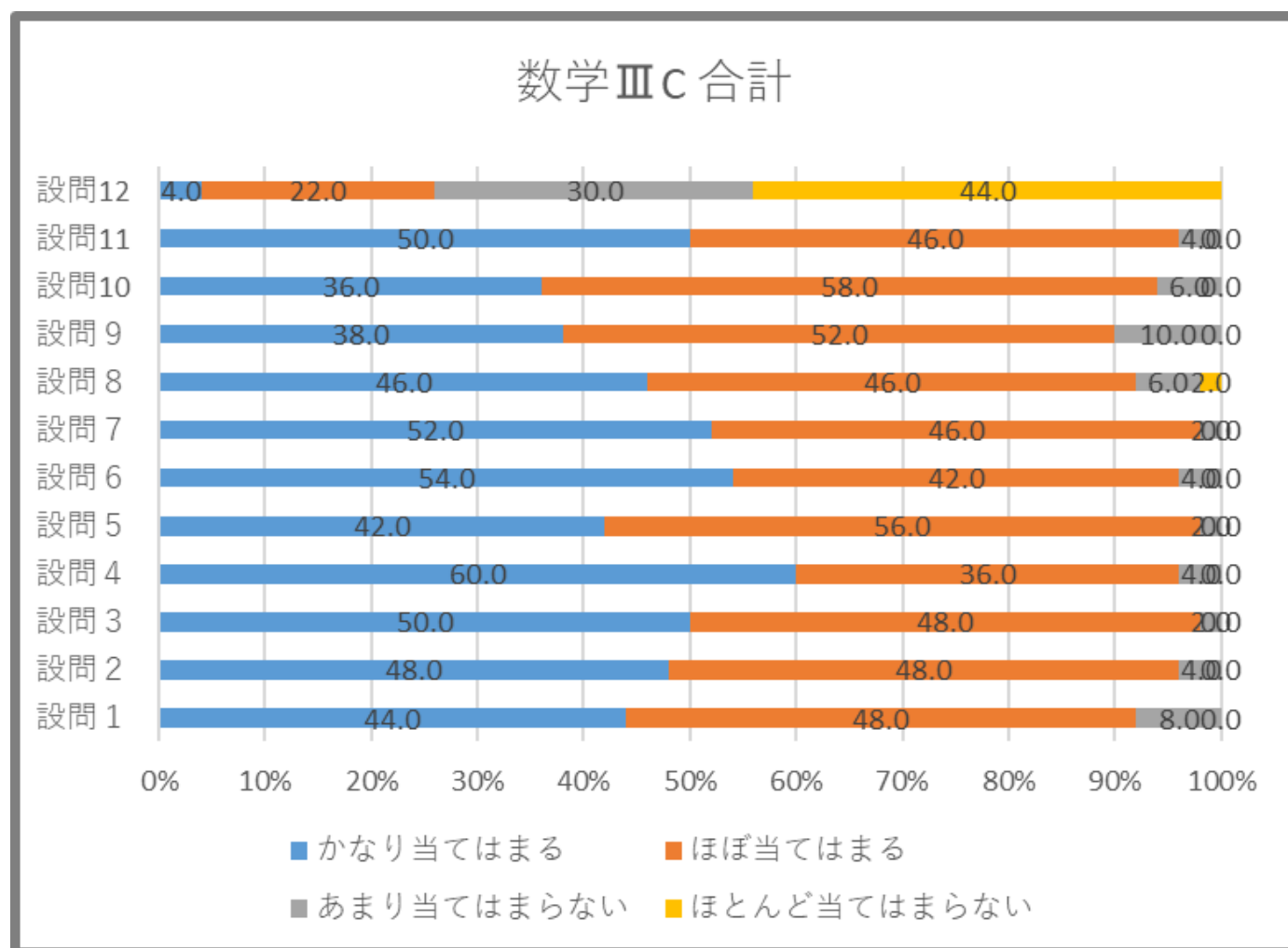


世界史探究（3年） 合計

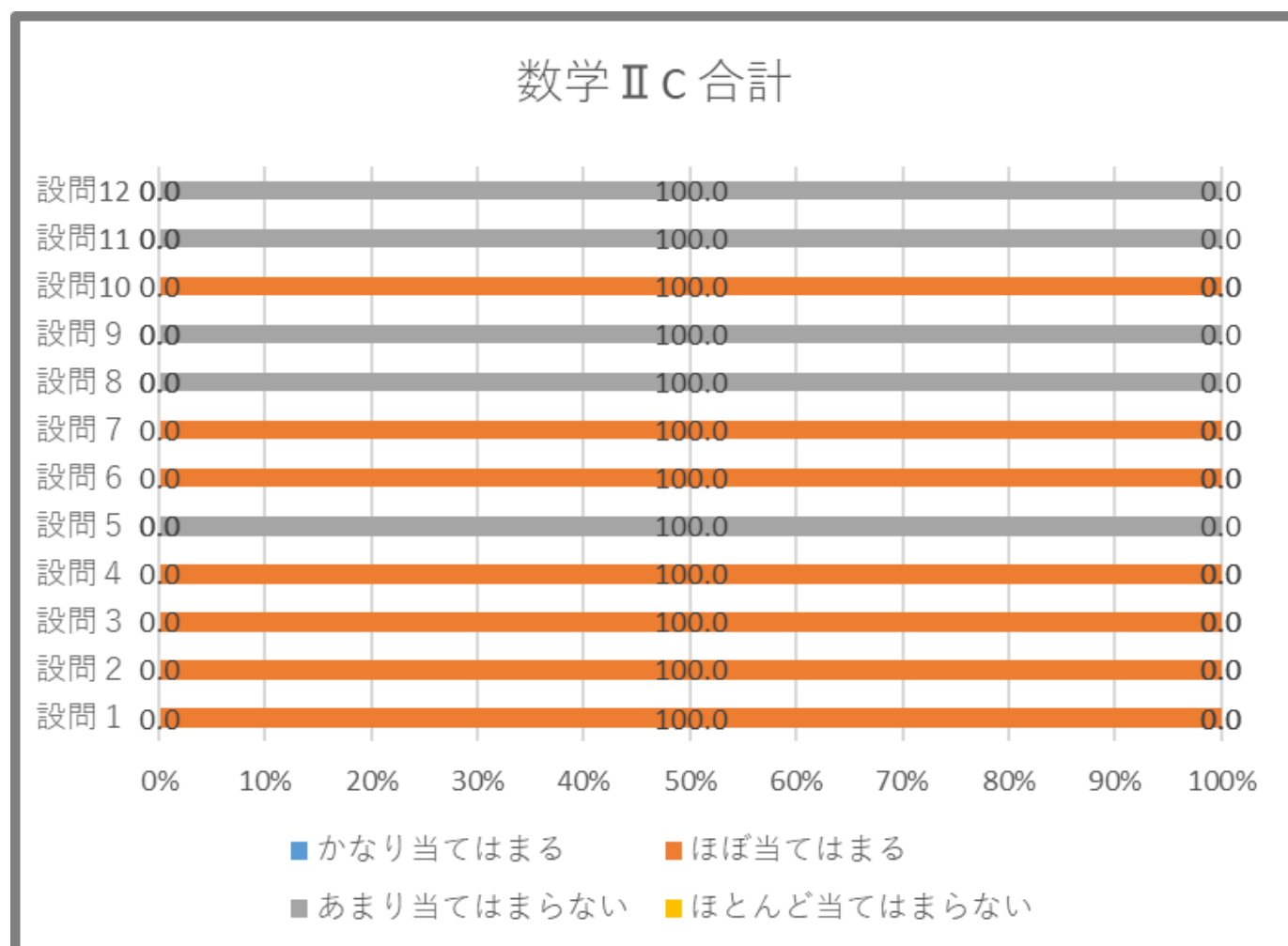




数学ⅢC

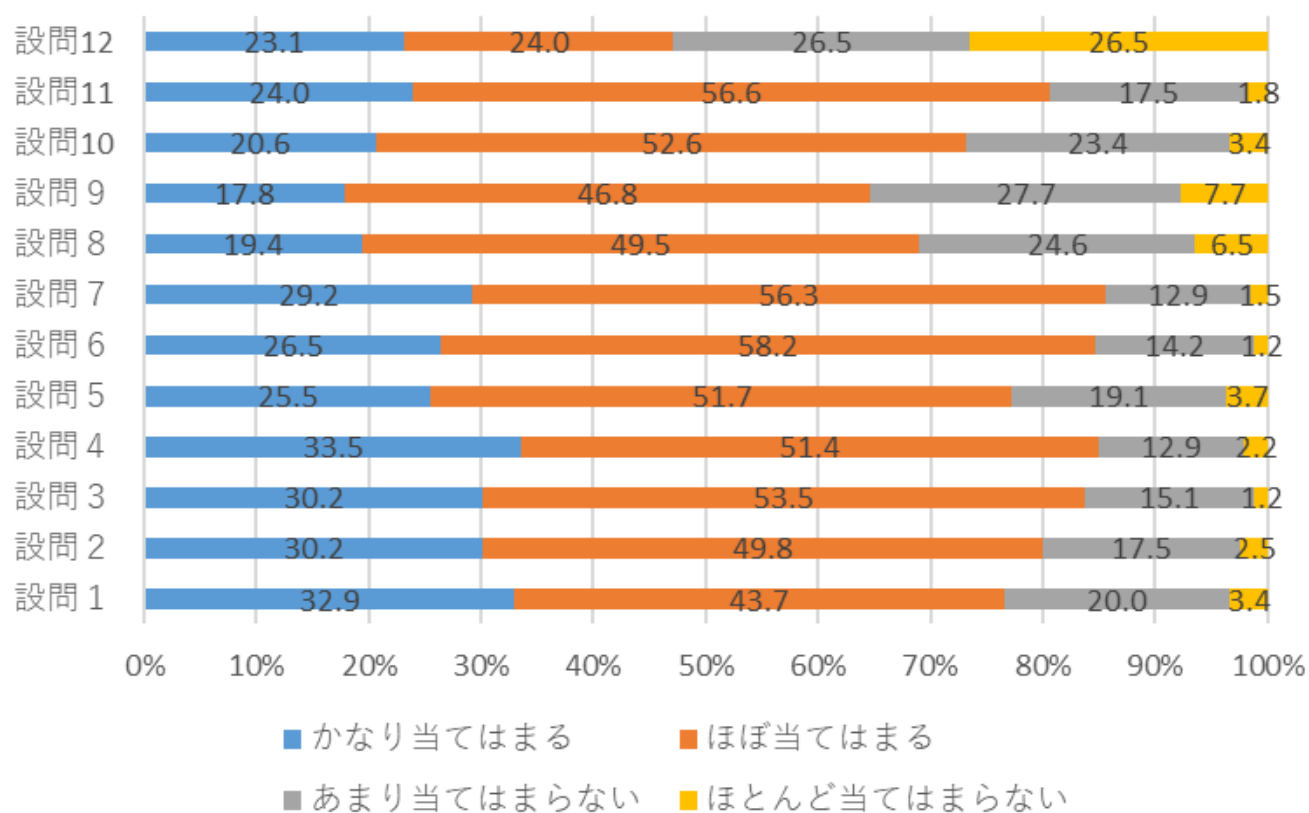


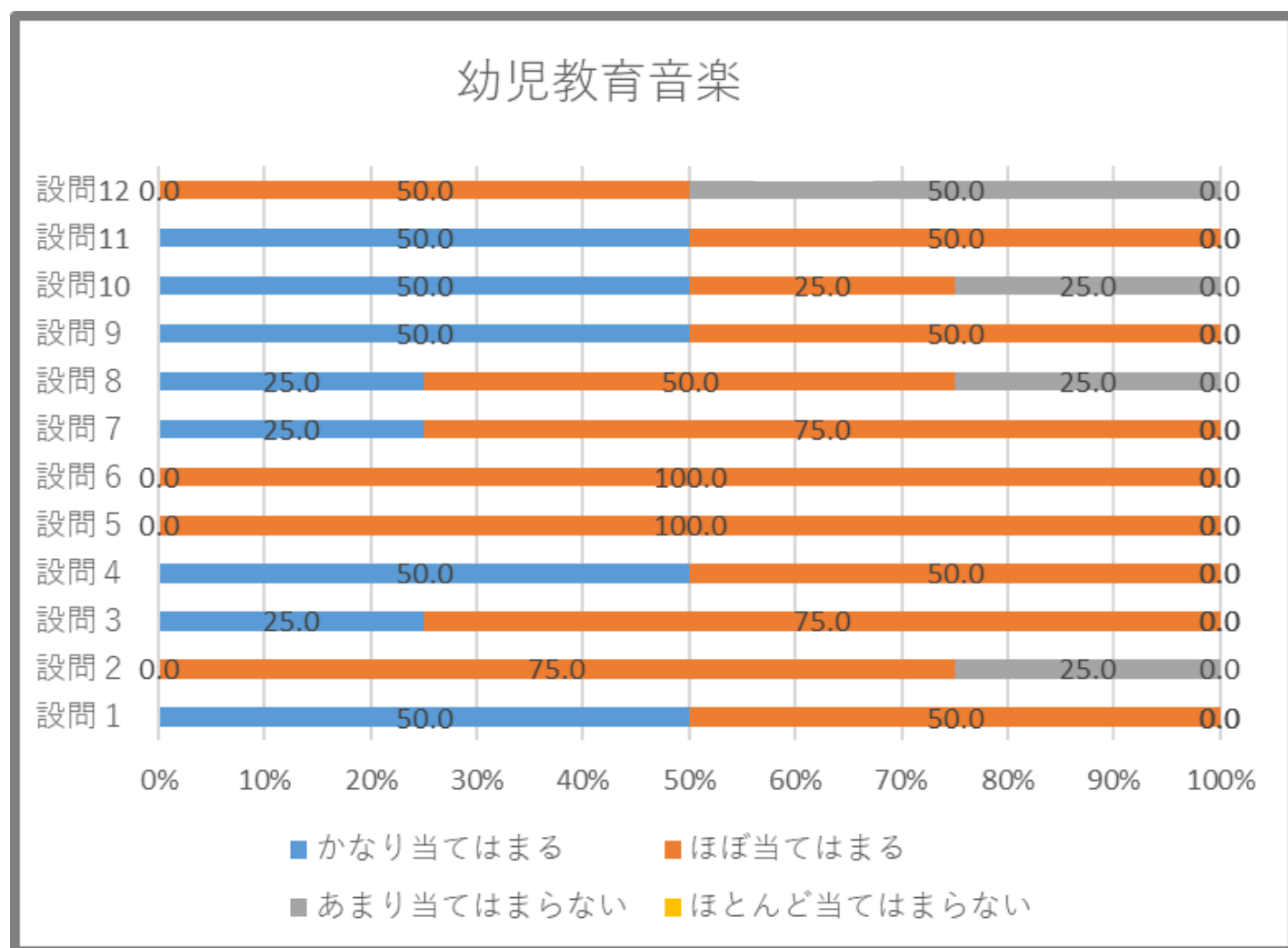
数学ⅡC



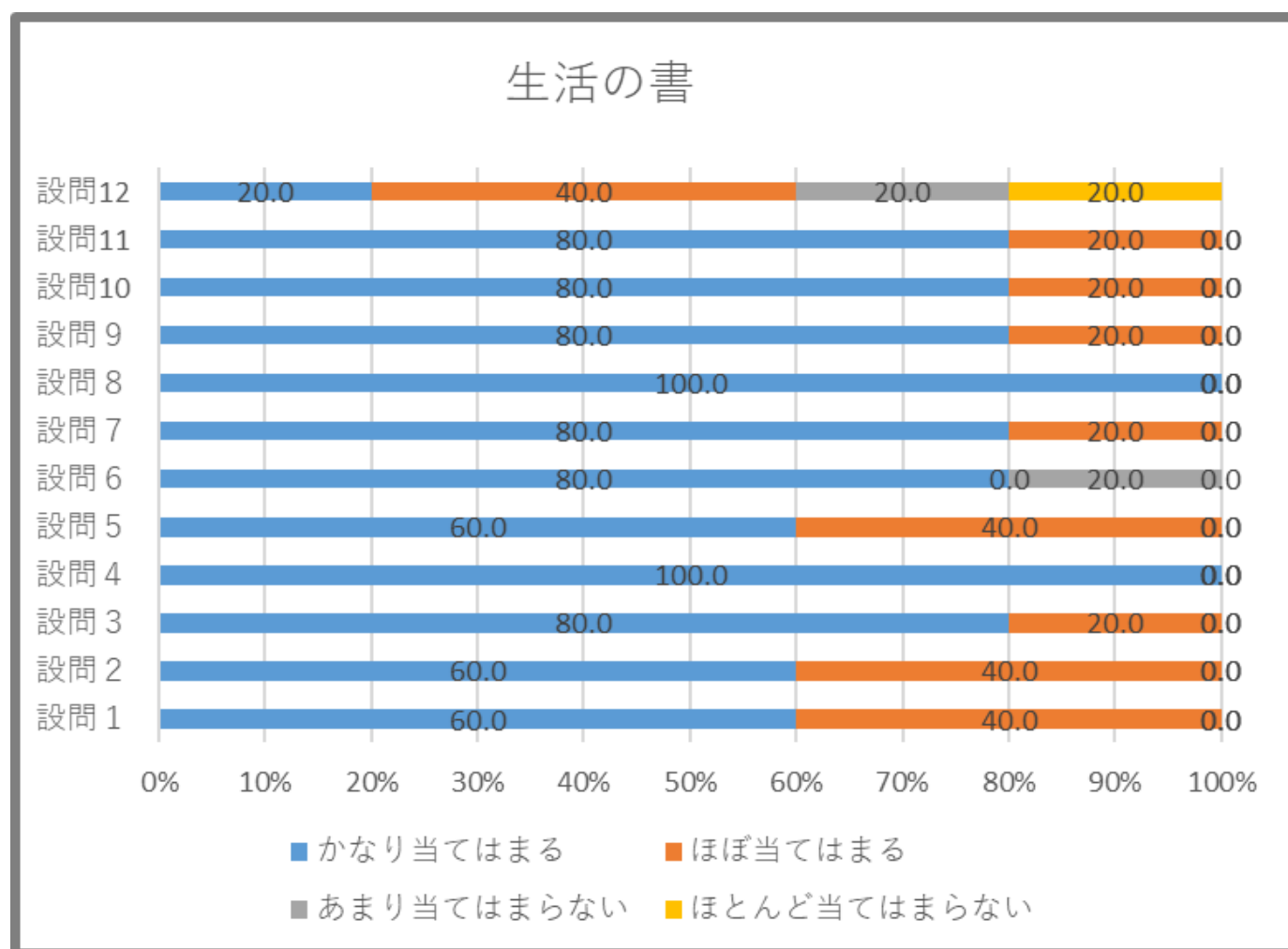
数学Ⅰ

数学Ⅰ（１年）合計

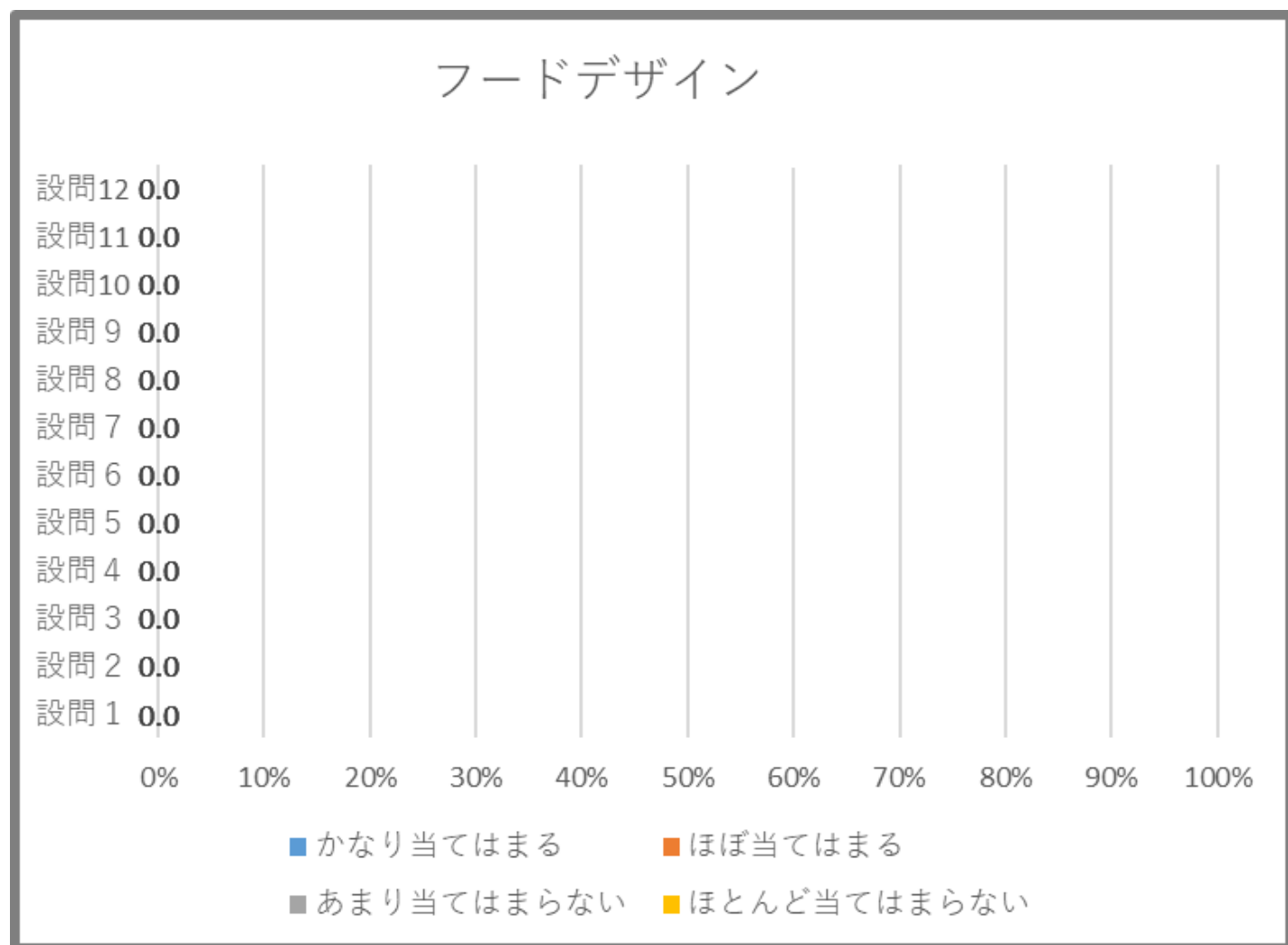




生活の書



フードデザイン



英語コミュニケーションⅡ

